

かんまき議会だより

令和8年8月1日号 第137号

未来へ、跳ベ
ゆりはちゃんもエール



目次

12人の議員の横顔	2～3
議会構成	4
一般質問	5～10

全員協議会・5月臨時議会	11
6月定例議会	11～12
議決結果・議会日誌	13

未来のために、地域のために。

まちづくりへの想い

～12人の議員の横顔～

私たち12人の議員は、皆さまの声を大切にしながら、
より住みよいまちづくりを目指して活動しています。
一人ひとりの想いや人となりを知っていただき、より身近に感じていただければ幸いです。

①議員として大切にしていること ②尊敬する人 ③座右の銘 ④趣味・特技 ⑤最近ハマっていること



数字は議席番号

1



上村 哲也

- ① せっかく生まれ育った町をより良くし、次世代へ繋ぐ
- ② 何事にも一生懸命に生きる人
- ③ せっかく生まれてきたんやし…。
- ④ 海釣り
- ⑤ スピリチュアル的なこと

2



氏原 賢一

- ① 地域・住民に寄り添い、地域の小さな声を政治に反映させ、カタチにすること
- ② 山本 五十六
- ③ 桜梅桃李
- ④ 動画鑑賞・レタリング
- ⑤ ボランティア活動

7



服部 公英

- ① 地域住民の声を町政に届け、みんなが幸せに暮らせるまちづくりを目指します
- ② 宗 道臣
- ③ 一期一会
- ④ カラオケ・少林寺拳法(護身術)
- ⑤ ストレッチ体操で身体をほぐす

8



竹之内 剛

- ① 誰もが楽しめるスポーツと健康づくりの推進、多世代が健やかに暮らせる地域に
- ② 妻
- ③ スポーツは人を育て地域をつなぐ
- ④ 陸上競技、水泳、音楽バンド、人を笑顔にする
- ⑤ 昔のテープで自分の唄や時代の曲を聴くこと

3



竹中 亮造

- ① 批判するだけでなく、対案を提示する・豊かで美しい上牧町を次世代に残す
- ② 両親
- ③ 「やらずに後悔よりやって後悔」を選ぶ
- ④ 剣道・テニス・ソフトボール
- ⑤ 自転車やバイクで寺社、城巡り・「数独」難問

4



安中 和

- ① 少し先を見て動く
- ② 祖父
- ③ 万事塞翁が馬
- ④ 町おこし
- ⑤ YouTubeのおやすみ昔話を聞いて寝ること

9



石丸 典子

- ① 住民目線であきらめないこと
- ② 中原 吟子さん(旧大阪狭山町元町議)
- ③ 石の上にも三年
- ④ 自然の中の散策
- ⑤ 山野草の料理

10



康村 昌史

- ① 住み慣れた上牧町・地域でみんなが助け合い、協力しあうまちづくりを目標
- ② 徳川 家康
- ③ 急がば回れ
- ④ 将棋・スキー
- ⑤ 料理作り(特に和食)

5



東 初子

- ① 女性の視点で皆様の声に寄り添い、地域課題に挑戦
- ② 古川 智映子
- ③ 冬は必ず春となる
- ④ 料理・詩吟(師範)
- ⑤ 多肉植物を育て始めました

6



牧浦 秀俊

- ① 町民の声に耳を傾け、誠実に行動し、未来への責任ある街づくりを進めること
- ② 田中 角栄
- ③ 継続は力なり
- ④ ゴルフ・おいしい米づくり
- ⑤ 昭和歌謡

11



木内 利雄

- ① 『不正は許さない』特に地方自治法第92条の2の違反には厳しく取り組む
- ② 松下 幸之助・渋沢 栄一・高校の恩師
- ③ 克己復礼、一陽来復
- ④ 旅行・ガーデニング
- ⑤ 特になし

12

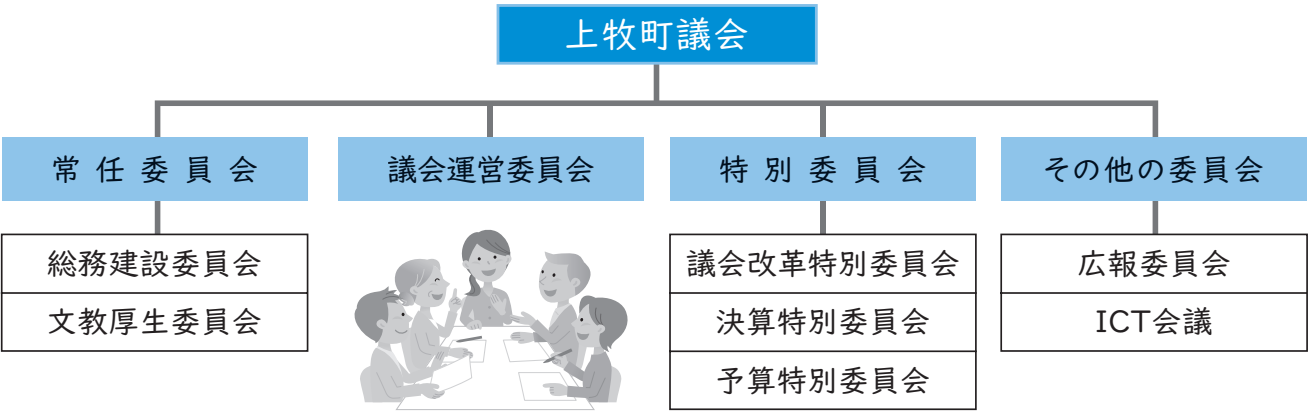


遠山 健太郎

- ① 初心を忘れずに、全体の奉仕者として住民目線に立ち、不断の努力を重ねること
- ② 遠山金四郎景元(遠山の金さん)
- ③ 開門見喜(門を開くと喜びが見える)
- ④ 学童野球・ゴルフ・料理・健康麻雀
- ⑤ 県内外の自治体の視察や議会傍聴

皆さまの声が、まちの未来をつくります。
これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

新しい議会委員会構成が決まりました。



〈委員会構成〉

総務建設委員会

委員長 服部 公英 副委員長 牧浦 秀俊
委員 木内 利雄 委員 石丸 典子
委員 あずま初子 委員 上村 哲也

文教厚生委員会

委員長 竹中 亮造 副委員長 氏原 賢一
委員 遠山健太郎 委員 康村 昌史
委員 竹之内 剛 委員 やすなか和

議会運営委員会

委員長 康村 昌史 副委員長 石丸 典子
委員 木内 利雄 委員 服部 公英
委員 あずま初子 委員 竹中 亮造

議会改革特別委員会

委員長 牧浦 秀俊 副委員長 氏原 賢一
委員 木内 利雄 委員 康村 昌史
委員 やすなか和 委員 竹中 亮造

広報委員会

委員長 あずま初子 副委員長 竹之内 剛
委員 遠山健太郎 委員 康村 昌史
委員 石丸 典子 委員 服部 公英
委員 竹中 亮造 委員 氏原 賢一

ICT会議

キャプテン 氏原 賢一 サブキャプテン 竹之内 剛
委員 康村 昌史 委員 服部 公英
委員 やすなか和 委員 竹中 亮造

このたび、私たちは議員各位のご推挙により、上牧町議会の議長・副議長に就任いたしました。町民の皆さまの負託を重く受け止め、その責任の重大さに身の引き締まる思いです。

現在、本町は人口減少や少子高齢化への対応に加え、奈良県から「財政重症警報」が発令されるなど、極めて厳しい財政状況に直面しています。このような状況だからこそ、議会には行政運営を適切に監視し、住民福祉の向上と持続可能なまちづくりに向けた政策提言を行う役割がこれまで以上に求められています。

私たちは、全体の奉仕者として初心を忘れず、常に住民目線を大切にしながら、公正・公平で開かれた議会運営に努めてまいります。また、議会の任期も残すところあと1年となりました。この1年を議会改革の総仕上げの期間と位置付け、議会活動のさらなる見える化や情報発信の充実、住民の皆さまとの対話の機会拡充など、信頼される議会づくりを一層推進してまいります。

町民の皆さまの声に真摯に耳を傾け、議会一丸となって上牧町の未来のために不断の努力を重ねてまいります。今後とも議会活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

上牧町議会議長 遠山 健太郎
上牧町議会副議長 上村 哲也

一般質問

あなたの声を町政に！

一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。

各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では制限時間は1人60分です。

議会だよりでは、一般質問原稿について、それぞれ質問をした各議員自らが要約し、編集したものをそのまま掲載しています。

たけなか 竹中 亮造	1. 片岡城跡と周辺里山の魅力創出について 2. 町内独居高齢者の現状と課題について
まきうら 牧浦 秀俊	1. 地域消防団と昨今の山火事防止対策について 2. 上牧町の防災士活用について
はっとり 服部 公英	1. 環境衛生について 2. 子ども・子育て支援事業計画について
やすなか 和	1. 子ども110番の家について 2. 上牧音頭について 3. 地域おこし協力隊について 4. 上牧町の学校部活動の送迎について 5. ペガサスホール横の子ども広場について
やすむら 康村 昌史	1. 学校適正化協議会の答申書について 2. 特定外来生物オオキンケイギクの駆除について 3. 防災カマドベンチについて
うじはら 氏原 賢一	1. 地域生活支援事業について 2. 電子投票の導入について
あずま 初子	1. 独居高齢者の把握と支援体制について 2. 奈良県「思いやり駐車場利用証制度」の申請支援について 3. 桜ヶ丘二丁目東公園の暑さ対策と休憩環境整備について 4. 陣痛タクシー及び福祉タクシー利用券の活用について
いしまる 石丸 典子	1. 滝川沿い芝桜の維持管理について 2. スマートフォンやパソコンを使用しない住民への対応について 3. 暑熱対策について 4. 幼稚園、中学校給食費の支援について
たけのうち 竹之内 剛	1. 放課後と夏休みにおける小学生の「遊び場・居場所」の拡充について 2. 水害対策について
きうち 木内 利雄	1. 地元企業の育成について 2. 財政指標について 3. 町立小中学校のSPS認証取得について

一般質問の原稿については、それぞれ質問をした各議員 **自らが要約** し、そのまま掲載していますので、**編集・加筆はしていません。**

独居高齢者の現状と課題について



たけなか りょうご
竹中 亮造

多くの「目」で
孤立させない見守りを



問 現在、町が把握している独居高齢者の人数は？

答 65歳以上の独居高齢者数は、男性663人、女性1628人、合計2291人（2291世帯）である。

問 地域連携がポイントだが、支援体制の現状は？

答 生き活き対策課内の地域包括支援センターに総合相談窓口を設け、介護や福祉等さまざまな相談に応じている。また民生児童委員、自治会、医療機関等と連携をとり、異変のサインを受け取った時はセンター職員が高齢者宅を訪問して状況を把握し、適切なサービスに繋げている。

問 独居高齢者の生活にはリスクが伴う。孤立や病气・ケガからの見守りは？

答 緊急時に24時間コールセンターが対応する「緊急通報装置」（無料）の設置や非常用ペンダントの提供、配食による見守りなど実施している。

問 猛暑期が間もなく始まる。対策は？

答 高齢者は熱中症になりやすい。水分塩分補給、適切なエアコン使用等、毎週金曜日のLINEや防災メールで頻繁に注意を呼びかける予定である。

問 頻発する高齢者を狙う犯罪からの見守りは？

答 警察との協力体制で安全安心アプリ「ナポリス」を紹介して注意喚起している。また防犯電話の助成で特殊詐欺被害防止の啓発に努めている。

上牧町の防災士の活用をどう考える

災害時、行政だけでは
対応は限界あり



まきaura ひでとし
牧浦 秀俊

問 現在上牧町内に何名の防災士がいるのか。

答 把握しているのは129名です。町職員については33名おります。

問 自主防災組織や自治会、防災訓練、避難所運営などで、防災士をどのように活用しているのか。

答 防災士資格取得者の把握については、自身の防災知識を深め、地域での防災力を高めていただいているものと認識しております。

また、かんまき自主防災ネットワークという団体は、町の防災訓練等へ協力いただいたり、住民向けに防災の講演を開催したりと、上牧町の防災力向上に取り組んでおります。

問 私は活用不足だと感じております。「資格はとったが活動機会がない」という状況があることから防災力向上につながりません。町として、防災士を地域防災の中核人材として位置付けるべきではないか。

答 防災士は、主に地域の防災力を高めるために活動いただくものと認識していますが、資格取得者と地域を繋ぐための取り組みがあることでより効果的に働くものと考えていますので、今後は地域や団体などと防災士をマッチングさせる仕組みを模索し、地域の防災力を高めていきたい。

環境衛生について

ごみに関する施策は



はっとり まさひで
服部 公英



問 具体的施策として不要品交換やフリーマーケット等のリユースの場をつくる施策を実施する考えがあるのか。

答 リユースの場の具体的施策につきましては、町としましては、令和8年1月に（株）マーケットエンタープライズと「リユース活動の促進に向けた連携と協力に関する協定」を締結しました。これに伴い粗大ごみ等を捨てたい町民の方が、「おいくら」というサイトを利用することで、同社が提携しているリサイクルショップに簡単な作業で買取価格を提示してもらえ、場合によって家まで品物を取りに来て買い取ってもらうことができる。

問 自宅からステーションまでごみを出すことが困難な高齢単身者に行っている「ふれあい収集」の現状を聞かせて下さい。

答 「ふれあい収集」につきましては令和7年度実績では新規申込者数18人、年度末利用者36人、安否確認実績69回となります。実施にあたり、ヘルパーの方々等ときめ細やかな打ち合わせをさせていただいているため、現在までに大きな問題もなく、利用者並びに利用者家族の方々にも喜んでいただいています。

問 小学校・中学校等における社会見学として、「やまと ECO クリーンセンター」に行くことを提案しますが、町としての見解は。

答 今後、年間指導計画など学校と共有しながら、実現できるよう調整を図ってまいります。

地域おこし協力隊について

地域の担い手を
呼び込もう!!



やすなか かず
やすなか 和

問 国が立ち上げた「地域おこし協力隊」をご存じですか？

答 はい。都市部から地方への人の流れを生み出し、地域の担い手不足の解消や移住・定住の促進、関係人口の創出に効果をもたらす制度であると本町としても認識しております。

問 地域を活性化していくには引っ張っていく人が必要です。

ヤロウ!!という人がいれば上牧町の場合、必ず助けてくれる人が集まると思います。そのヤロウ!!という人を「地域おこし協力隊」が担ってくださるのではないかと期待します。

自治会長もくじできめ、民生委員も減少、ボランティアの数も少なくなってきているこの事態に対し、住民の意識を活性化させていく事が上牧町の存続に繋がっていくと思います。費用は国が出してくれます。しっかりと体制を整えてこの「地域おこし協力隊」を受け入れて頂けますようお願いいたします。

答 今後先進自治体の事例も参考にしながら、調査研究を進めていきたいと思っています。



上牧第二小学校の 統廃合の白紙化は正解



やすむら しょうじ
康村 昌史

上牧町の発展・地域の
ために小学校の存続を



問 令和7年度学校適正化協議会の答申書は、上牧第二小学校（二小）の統廃合を白紙にしましたが、その理由は。

答 令和4年に策定した「上牧町学校適正化基本計画」における小学校統廃合に関する方針を白紙とした理由は、当該計画のなかで示されていた児童数推計では二小の児童数が最も少なく、令和13年度には全学年で単学級になるとされていましたが、二小の児童数は計画策定時からほぼ維持できている一方で、急激に減少している小学校があり、令和8年度時点では児童数が逆転している状況であるため、正確とはいえない推計を主な根拠として統廃合の方針を決定することは適切ではないと考えました。

問 子どもたちの安全で安心な教育環境作りや地域コミュニティにとって、小学校の存続は非常に大事と考えています。

少子高齢化・人口減少が進む中で、均衡ある上牧町の発展、地域コミュニティとのつながりを大切にしたい教育活動の充実のためにも、小学校を地域に残すことに最善を尽くして欲しいのですが。

答 学校は子どもたちの学びの場であるとともに、地域の方々にとっても大切な存在であると認識しています。

今後も地域とのつながりを大切にしながら、将来を担う子どもたちにとってより良い教育環境が確保できるよう、引き続き努力してまいります。

地域生活支援事業について

障がい者の就労等社会
活動への参加促進を！



うじはら けんいち
氏原 賢一

問 地域生活支援事業のうち、自動車改造補助について過去3年間の問い合わせ概算件数は。

答 毎年度2件から3件程度の問い合わせをいただいていると認識しております。

問 近接地の補助状況及び事業開始年度は。

答 近隣市町では、王寺町・広陵町・香芝市などで、障がい者の就労等社会活動への参加促進を目的に重度の肢体不自由者に対し、ハンドル等の操向装置やアクセル・ブレーキ等の駆動装置の改造に係る費用上限10万円までとした補助または助成事業を実施しています。広陵町では平成17年度、香芝市では平成3年度に事業を開始されています。

問 自動車運転免許取得補助の経過措置について、自動車改造補助に関しては遡及ができない事業なので、既に自動車の改造を終えている重度障がい者のかたに限り、自動車運転免許取得補助または助成ではなく「給付」の考えは。

答 近隣市町の王寺町・広陵町・香芝市、他多数の自治体で実施されており、申請期間の設定状況については、免許取得日から30日以内や1年以内とするなど、自治体により異なっていると認識しているところですが、給付については今のところ考えを持ち合わせておりません。

問 自動車運転免許取得補助または助成について遡及の考えは。

答 今後も調査研究を進めながら検討したいと考えております。

陣痛タクシー・福祉タクシー 利用券の活用を



あずま はつこ
あずま 初子

妊産婦に寄り添う
優しい町を目指して



問 妊婦さんから「急な陣痛時の移動が不安」「家族がすぐ対応できない」などの声を伺っています。全国では陣痛タクシーやタクシー助成制度も広がっています。本町のお考えを伺います。

答 陣痛タクシーは、妊婦の方が安心して出産を迎えるための有効な支援策であり、移動に伴う精神的負担の軽減につながる重要な視点であると認識しています。

問 広陵町をはじめ、先進自治体では陣痛タクシーを導入しています。本町でも導入を進めるお考えはありますか。

答 運転手不足や医療機関との連携など課題もありますが、導入状況や効果、課題について情報収集を行い、本町に適した制度のあり方を調査・研究してまいります。

問 障がい者向け福祉タクシー利用券について、妊産婦への活用を検討できませんか。

答 制度上の課題はありますが、先進事例を参考にしながら、妊産婦への陣痛時の移動支援のあり方について調査・研究してまいります。



滝川沿い芝桜の保持を

上牧の名所の
維持管理を問う



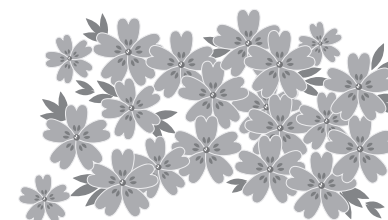
いしまる のりこ
石丸 のり子

問 滝川沿いの芝桜は、ピンクと白の植栽で、「かんまき」の文字が白色です。5月中旬までライトアップされる町内の名所の一つです。ところが今年は花が咲きそろわず、文字がわかりませんでした。この事業の経緯と今後の対策を伺います。

答 令和元年度に、滝川水辺周辺整備・「ささゆり回廊」事業の一環として、奈良県の補助金を活用し、新たに芝桜を植栽したものです。すでに7年経過しています。一般的に3～5年で株が老化するとされています。雑草の影響もあり今年は、きれいに咲きませんでした。対策として、①早期の雑草の駆除・文字を際立たせるようピンクの部分の剪定、②5年をめどに全面的な更新があります。財政担当課とも相談し対応します。

問 令和8年度予算では、滝川沿い芝桜の維持管理費は、約109万円です。なるべく費用のかからない対策を。

答 現在の予算では、苗500ポットの更新ができる見込みです。「かんまき」の部分をモニュメントにするなど他の方法も研究していきます。



子ども達が笑顔で 未来を育む放課後づくり！



たけのうち ごう
竹之内 剛

安心でのびのび遊べる
放課後の居場所を！



問 公園でのボール遊びの制限や安全面の課題から子ども達が放課後に思い切り遊べる場所が減っているが、小学校・町民体育館を遊び場として開放できないか。

答 各小学校では放課後開放を実施している。体育館の開放は施設運営上の課題があり現時点では難しいが、利用状況を踏まえながら子ども達の居場所についての研究を進めていく。

問 学校開放では居場所の提供だけでなく、ボール等の遊具を用意し、体を動かして遊べる「スポーツ広場のような取り組みや、「まきっこ塾」のスポーツ版の実施はできないか。

答 現在は時間や運営面で課題があり難しい状況であるが今後の可能性について調査・研究を検討していく。

問 教育長の見解を伺う。

答 運動は体力向上だけでなく、学力や脳の働きにも良い影響を与えることから、子ども達には積極的に体を動かしてほしいと考える。将来的には学校や公共施設公園などを活用し、スポーツや文化活動に誰もが気軽に参加できる環境整備を進めていきたいと考えている。



地元企業の育成について

企業が大きくなれば
雇用も税収も増える



きうち としお
木内 利雄

問 近年、建設業者の経営環境は厳しくなっている。特に小規模業者は大変な環境下で苦勞をしている。そこで、上牧町内企業の育成施策について伺う。

答 2026（令和8）年度より一般競争入札による工事案件の公告時において、地元企業利用を促す「地元企業への下請け活用等について」のお願い」を別添しているところである。

その具体的な内容は、次のとおりである。

1. 一般競争入札による工事の一部を下請けによる施工とする場合は、できる限り地元企業を活用するよう配慮をしてください。
2. 下請け発注に際しては、適正な価格で請け負わせ、また、下請け代金を適正な期間に支払うなど、建設業法等の関連法令を厳守してください。
3. 資材、機器の購入や借入れ等をする場合は、できる限り地元企業を活用するよう配慮してください。

以上、1. 2. 3の内容のとおりで、工事関係における業務下請けから資材の調達まで、お願いという形であるが、できる限り地元企業を利用いただくよう通知しているところである。

問 企業が大きくなれば雇用、税収も増える。工事案件がでたら、まずは地元業者で対応できないか、と検討すべきである。町長をはじめ全職員が地元企業を育成するという強い意識を持つべきであると考えているが。

答 地元企業の発展は地域経済の活性化、また雇用促進につながるものであり、しっかりと取り組む。

全員協議会(5/15)報告

学校適正化基本計画(小学校統廃合に関する方針)について

上牧町学校適正化協議会からの答申書が3月30日に提出されたことを受け、その内容について説明がありました。

答申内容（骨子）

- ・現行計画を白紙とし、令和11年を迎えるまで経過観察期間とすることが妥当
- ・令和13年度までに、施設整備等の対応方針を決定することが妥当

【主な質疑】

問 決まったのではなく白紙となった、つまり最終的な方針決定ではない。その中で2つの小学校の建替えや大規模改修が控えているが、直近のスケジュール感について。

答 まずは令和11年度までに動向を注視しながら、施設の調査等の予算について議会と共有していきたい。

第2回臨時会(5/18)報告

専決処分報告

上牧町国民健康保険税条例の一部改正

上牧町国民健康保険税の軽減判定基準額の改正

上牧町税条例の一部改正

新築住宅等に対する固定資産税の減額規定の適用を受けるための申告改正 等

ペガサスホール空調機更新工事請負契約

入札方法 事前審査型一般競争入札

契約金額 303,701,200円（税込）

契約相手 株式会社精研 奈良営業所
所長 藤本 博

工事期間 令和9年7月31日まで

事前審査型一般競争入札とは？

入札公告等で示した発注条件に対する資格審査を、入札参加者全てに対して入札前に実施し、参加資格者を決定する方式

文教厚生常任委員会報告



介護保険特別会計補正予算(第1回)

介護保険システム改修委託料

問 委託料の電子計算費1,217,000円の介護保険システムの改修先はどこか。

答 NECである。

問 上牧町の介護保険システムの改修は、すべてNECという理解でよいか。

答 介護保険で使用するシステムは、上牧町で使用している標準化システムの一部となるので、NECに委託という理解で結構である。

問 制度改正に伴う介護保険システムの改修だが、制度改正の概要説明を。

答 厚生労働省の社会保障審議会介護保険部会において、負担能力に応じた負担を図る観点から、介護保険施設等における居住費又は滞在費に対して支給される特定入所者介護サービス費が、令和8年8月1日から見直されることになった。それに伴い、当町の介護システムの改修が必要となるため、補正予算を計上するものである。

問 上牧町の対象者の人数は。

答 負担限度額認定を受けている住民は約200名、その中で金額の影響を受ける方は約80名の見込みである。



総務建設常任委員会報告



令和8年度一般会計補正予算(第1回)

がん対策推進事業

問 今回導入の「健診予約システム」について、予約方法を伺う。

答 インターネット、コールセンター、窓口にて予約可能。

問 導入による改善の内容は。

答 インターネットと電話予約が、両方同時に時間指定が可能になる。

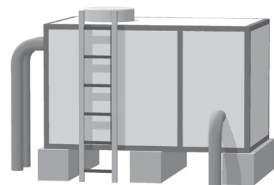
上牧第二小学校高架水槽更新工事

問 診断は実施したのか

答 普段から清掃業務を行う時に確認をしている。

問 修繕では対応はできなかったのか。

答 1980年に設置したため耐用年数がかかり過ぎており、修繕では対応できない。



上牧町共同浴場解体撤去工事請負契約の締結

契約金額 62,320,500円(税込)

契約相手 株式会社上村組

工事期間 令和9年3月31日まで

問 落札は、地域精通度点数の影響が大きいと思われる。透明性をはかるため、評価項目ごとの点数の公表を。

答 入札者には公表している。全体への公表は、入札の進め方で難しい点がある。



上牧町営第6住宅外部改修工事(1号棟)請負契約の締結

契約金額 47,242,800円(税込)

契約相手 株式会社上村組

工事期間 令和9年2月28日まで

問 工事概要の説明を。

答 屋上や外壁の塗装、電気設備工事、火災報知設備工事である。

旧上牧第二中学校舎等解体工事請負契約の締結

契約金額 177,201,200円(税込)

契約相手 株式会社上村組

工事期間 令和9年3月31日まで

問 アスベストが含まれている場合の安全管理体制は。

答 住宅地に飛散することのないよう対策を立て、工事を行う。

問 工事期間中の安全対策、近隣住民への周知等どのように取り組むのか伺う。

答 動線の切り分けやガードマンの配置を行いながら安全対策を図る。



委員会に付託しなかった議案

上牧町固定資産評価審査委員会委員の選任

山崎 義彦さん (上 牧) 新任

上牧町農業委員会委員の選任

青木 功雄さん	(中筋出作)	新任
竹田 太郎さん	(上 牧)	新任
杉井 孝男さん	(上 牧)	新任
綿谷 清史さん	(上 牧)	新任
藤川 直俊さん	(上 牧)	再任
松井 敬祐さん	(上 牧)	再任
松井 一喜さん	(下 牧)	再任
福間 亮士さん	(下 牧)	再任
森本 英利さん	(米 山 台)	新任
牧浦 秀俊さん	(上 牧)	新任
竹島 成佳さん	(上 牧)	新任
津川 睦正さん	(上 牧)	新任

議案の議決結果

全議案全会一致で議決されました。
※反対等があった議案のみ、各議員の賛否を掲載します。

令和8年第2回臨時会

議 案 名	議決結果
専決処分報告	
専決処分報告について 上牧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	承認
専決処分報告について 上牧町税条例の一部を改正する条例について	承認
契約案件	
ペガサスホール空調機更新工事請負契約の締結について	可決

令和8年第2回定例会

議 案 名	議決結果
報告	
令和7年度上牧町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告
条例改正や補正予算など	
上牧町議会議員及び上牧町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	可決
令和8年度上牧町一般会計補正予算(第1回)について	可決
令和8年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第1回)について	可決
契約案件	
上牧町共同浴場解体撤去工事請負契約の締結について	可決
上牧町営第6住宅外部改修工事(1号棟)請負契約の締結について	可決
旧上牧第二中学校舎等解体工事請負契約の締結について	可決
(仮称)新上牧中学校舎新築工事請負変更契約の締結について	可決
人事案件	
上牧町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
上牧町農業委員会委員の選任について(12件)	同意

議会日誌

4月	1日 広報委員会 7日 広報委員会 新上牧中学校開校式	27日 第二中学校跡地「災害トイレ」現地視察
5月	7日 上牧小学校議場見学 13日 シルバー人材センター理事会 15日 議会運営委員会 議員懇談会 全員協議会 18日 議員懇談会 第2回臨時会 20日 奈良県広域水道企業団議会臨時会	21日 北葛城郡町議会議長会 22日 奈良県町村議会議長会役員会 第二小学校議場見学 25日 奈良県葛城地区清掃事務組合議会臨時会 王寺周辺広域市町村圏議長会 26日 全国町村議会議長会研修会(東京都) 27日 全国町村議会議長会研修会(東京都)
6月	2日 正副議長、各委員長会議 3日 議会運営委員会 シルバー人材センター定期総会 5日 第2回定例会(初日) 広報委員会	8日 文教厚生委員会 9日 総務建設委員会 11日 一般質問(5名) 12日 一般質問(5名) 16日 第2回定例会(最終日)
		23日 上牧町人権教育推進協議会総会 30日 広報委員会

総務建設委員会

令和8年度の総務建設委員会委員長を昨年度に続き務めさせて頂くことになりました。

総務建設委員会に付託された議案については慎重に審議を行い公正・公平に判断して住民のみなさんに解りやすく議会広報等により説明してまいります。上牧町内が安全で安心して暮らしていけるまちづくりを引き続き進めてまいります。

総務建設委員会委員長 服部 公英



文教厚生委員会

令和8年度の文教厚生委員会の委員長を務めさせて頂くことになりました。職務の大切さと責任の重さに身の引き締まる思いです。

文教厚生委員会は、子どもたちの教育、住民のくらしや福祉、生活環境など、住民生活に直結する幅広い問題に関して慎重に審議します。

今、上牧町は少子高齢化や人口減少に加え、非常に厳しい財政状況に直面しています。そうした中であっても、持続可能な長期的視点と住民目線を忘れず、本委員会に付託された問題に真摯に向き合っていく所存です。よろしくお願い致します。

文教厚生委員会委員長 竹中 亮造



広報委員会

今年度は、新しくこのメンバーで議会情報を発信してまいります。

左から	石丸 典子	康村 昌史
	あずま 初子	竹之内 剛
	遠山 健太郎	竹中 亮造
	氏原 賢一	服部 公英



次の定例会は9月4日開催予定

- 第3回上牧町議会定例会
- 議会運営委員会

令和8年9月4日(金)午前10時から
令和8年9月2日(水)午前10時から

編集後記

- ▼梅雨明けとともに本格的な夏を迎えました。近年は「猛暑」が当たり前となり、気候変動の影響を日々実感するようになりました。
- ▼熱中症は誰にでも起こり得る身近な危険です。こまめな水分・塩分補給や適切な冷房の利用など、無理をせず暑さを避けることが大切です。
- ▼熱中症対策はもちろん、災害への備えも一層重要になっています。議会としても、皆さまが安全・安心に暮らせるまちづくりに努めてまいります。

広報委員会

委員長	あずま 初子
副委員長	竹之内 剛
委員	遠山 健太郎
委員	康村 昌史
委員	石丸 典子
委員	服部 公英
委員	氏原 賢一
委員	竹中 亮造